



お申込みはこちら

世界最大の都市イノベーション・ショーケース
SMART CITY EXPO WORLD CONGRESS 2025
Japanパビリオン及び視察研修プログラムのご案内

後援：日本貿易振興（JETRO）

一般社団法人スマートシティ・インスティテュート

6月10日現在

ゼロカーボン・Well-Being社会の実現に向けた都市間協働の推進。

グローバル・スマートシティ・エコシステム、共創ネットワークへの日本の産官学民挙げた参画に向けて

平素は、スマートシティ・インスティテュート（SCI-Japan）の事業活動に多大なるご支援を賜り、誠にありがとうございます。

このたび、SCI-Japanは、本年11月4～6日にスペイン・バルセロナ市で開催される都市イノベーションに関する世界最大のイベントであるSmart City Expo/World Congress（SCEWC）に、SCI-Japan会員である日本の自治体、企業、団体からの出展社とともに、昨年に引き続きJapanパビリオンを設置することとなりましたので、ご案内いたします。<https://www.sci-japan.or.jp/news/partner/fira.html>

2023年、SCI-Japanは主催者であるFIRA BARCERONAと戦略的パートナーシップを締結しました。

同イベントは世界135の国、850超の都市、企業、大学研究機関、オープンイノベーション組織、スタートアップ/アクセラレータのから出展社・参加者25,700名以上が、リアルにスマートシティ先進都市バルセロナに集結します。Japanパビリオン及び併設される国際会議“CONGRESS”、主催者のメディア“Tomorrow City”を通じて、デジタル田園都市 国家構想のもと、人間中心主義、住民参加型・産官学民共創モデルで地域のWell-Being向上を目標とする日本型スマートシティ・地域モビリティ・地域脱炭素化の政策・取り組み・先進事例を紹介してまいります。また、気候危機のもとでの災害の甚大化、地殻変動による地震のリスクの高まりのもと、今年のCONGRESSのセッションとして都市のレジリエンスをテーマのひとつとして提案しております。併設展である、Tomorrow Mobility, Tomorrow Building, Tomorrow Blue Economyでも皆様と協働で日本ユニークな技術・ソリューションを世界に訴求するブレイクアウト・セッションのセミナーを主催者に企画提案できたら幸いです。

SCI-Japanは、Japanパビリオン及び視察研修プログラムを通じて、参加される自治体と海外都市との協力・連携や、企業・スタートアップ間のビジネスマッチングを支援するとともに、スマートシティ開発・運営を通じた持続可能な街づくり、地域・都市経営モデルの構築、デジタルテクノロジーの実装・運用に向けた人材開発・活用・組織開発・運営に関する知見共有やイノベーション共創機会を提供いたします。

つきましては、添付資料をご高覧の上、皆様の所属部門と共に、関心を持ちそうな部門へ是非ご展開いただき、本イベントへの参加を関連部門全体でご検討いただけますと幸いです。

一般社団法人 スマートシティ・インスティテュート

Smart City Expo World Congress (SCEWC) とは

バルセロナで開催される世界最大の都市イノベーションイベント 今年で15回目の開催

THIS IS THE PLACE TO
CATALYZE A POWERFUL
URBAN TOMORROW
WORLDWIDE

公式サイト

<https://www.smartcityexpo.com/>



日本の参加自治体実績

横浜市（10回）、京都府（9回）、神戸市（5回）
福岡市（3回）、東京都（4回）
富山市/仙台市/福島県/北九州市/名古屋市（1回）

参加者数上位国

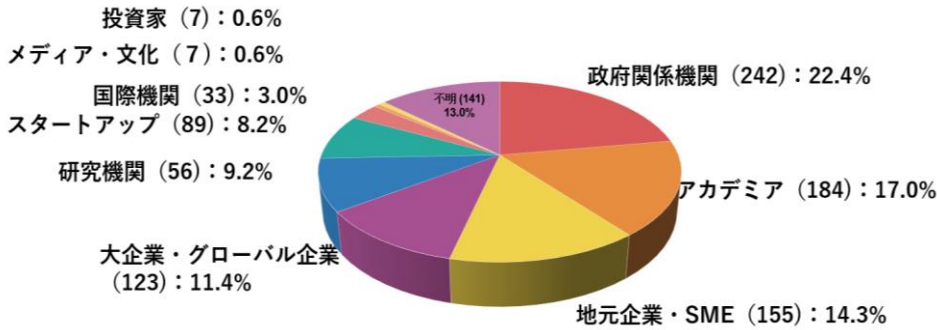
🇪🇸 SPAIN
🇩🇪 GERMANY
🇮🇹 ITALY
🇫🇷 FRANCE
🇳🇱 NETHERLANDS
🇬🇧 UNITED KINGDOM
🇺🇸 UNITED STATES OF AMERICA
🇰🇷 SOUTH KOREA
🇸🇦 SAUDI ARABIA
🇧🇷 BRAZIL
🇧🇪 BELGIUM
🇵🇹 PORTUGAL
🇮🇱 ISRAEL
🇯🇵 JAPAN

会期	2025年 11月 4日（火）～ 6日（木）
会場	Fira de Barcelona Gran Via（スペイン バルセロナ）
主催者	Fira de Barcelona
チケット代(暫定)	CONGRESS参加チケット €1,250（約206,250円 1€165円換算）
開催頻度	年 1 回: Mobility専門展Tomorrow Mobility を併設。 本年よりTomorrow Building (Building Infrastructure)、Blue Economyに関する専門展を併設
昨年の実績	来場者数 25,771 参加国数 135/ 参加都市 850 / 出展社数 1,150 / 講演者632名
本年の目標	来場者数 25,000+ 参加国数130+ / 参加都市 850+ / 出展社数 1,100+
出展対象	スマートシティ事例、地域・都市DX、オープンイノベーション関連技術、 データ活用・ガバナンス関連技術、新エネルギー・地産地消エネルギー関 連技術、スマートヘルスケア関連技術、デジタルツイン・ビル・インフラ関連 技術、新モビリティ関連技術、観光・文化デジタルアーカイブ関連技術、ス タートアップ

昨年のJapanパビリオンでは22社・団体が出展。3日間の訪問者数約2,800名と大盛況



◎海外のJapanパビリオン来訪者属性分析



ジャパン・パビリオン出展社、東京都ブースの出展内容			
団体・企業名	取り組み内容		
内閣府地方創生推進事務局、茨城県つくば市、大阪府・大阪市と共同出展。モビリティや万博における最新の取り組みを紹介。	規制・制度改革で未来社会の先行実現をめざす「スーパーシティ構想」を掲げ、指定自治体のつくば市、大阪府・大阪市と共同出展。モビリティや万博における最新の取り組みを紹介。	東京都	幸福度の高い都市「スマート東京」を掲げる。空港に隣接する「羽田イノベーションシティ」のロボット開発事例等に注目。先進テクノロジーで東京のサービスをさらにアップグレード。
国土交通省「PLATEAU」関連 共同出展		横浜市	ネットゼロの取り組みで先行する横浜市が、国際園芸博覧会「GREEN×EXPO 2027」を開催し、グリーンイノベーションによる新しい社会のショーケースを目指す旨と説明。海外の関心を高めた。
国土交通省	3D都市モデル「プラトー」プロジェクトを主導。防災や観光など街づくりのDX化を推進。すでに200以上の自治体が無料のオープンデータとして利用可能で、民間利用も相次ぐ。	神戸市	都市部の下水の汚泥のリンを再生し、農村部で肥料として利用する循環型経済モデルが目玉された。森林など里山保全を含めた日本らしいスマートシティのあり方を提示した。
Eukarya (ユーカリヤ)	東大発スタートアップ。同社のWebGISプラットフォーム「Re:Earth」はPLATEAU VIEWの基盤を担う。国内外で優秀な人材を採用、世界展開を急ぐ。	沖縄県名護市	観光や交通など様々な分野から約80社が参加するコンソーシアム推進協議会は各分野のイノベーションを使い、活気ある街づくりを推進。成功事例として視察者も多い。
ホロラボ	XR/AR/VR技術開発スタートアップ。都市設計向けデジタルツイン「torinome」などを提供。海外視察者と具体的な導入に向け協議する姿も見られた。	茨城県境町	橋本正祐町長がリーダーシップを発揮し、8台の自動運転バスを運行し、ドローン物流などにも取り組む。住民の意識調査を反映した行政施策立案でも評価が高い。
インフォ・ラウンジ/山手総合計画研究所	模型と専用のデバイスを使ってデジタルツインを操作できる「Xdiorm」を開発。体感的かつ直感的な操作で建物やストリートファニチャーの配置を検討する市民参加型の都市空間デザインを支援。	NEC	防災関連だけでなく、少量の血液検査で20年以内に認知症が発症する確率などの疾病リスクを把握し、生活習慣の改善を提案する「フォーネスピジューズ検査」も紹介。高齢化問題に悩む海外の都市から注目。
衛星地球観測コンソーシアム (CONSEO)	JAXA が事務局を務める産学官の衛星地球観測コミュニティ。衛星を用いた都市課題解決事例を紹介。最新衛星「だいち4号」など官民の衛星で、減災やインフラ監視などの都市DXに貢献。	アビームコンサルティング	スマートシティ推進の産官学が連携したビジネスモデルを提供。自治体や企業と連携し、外部の資源、知見などを組み合わせる連携支援を行う。
JICA (国際協力機構)	開発途上国の都市課題解決に向けて、「グリーン」「レジリエント」「インクルーシブ」の観点から日本のスマートシティ事例を生かした協力を展開中。	IIJ (インターネットイニシアティブ)	医療介護、防災、こども支援等、行政・専門職・多機関間で安全に情報共有する「IIJ電子@連絡帳サービス」を紹介。平時・有事も利用可能なSNSとして災害時活用注目。
JETRO 京都	関西圏の伝統と先端技術を融合させ、世界市場を目指す関西のスタートアップを支援する「関西スタートアップマッシュアップス」。VRを活用した視察計画とAI技術を用いてストレスを可視化する「NEURAL PORT」が出展。	川崎重工業/Mapxus	日本市場でMapxusを展開する川崎重工は、デジタルマップと屋内外のシームレスな位置情報をベースにしたDXソリューションを提供。スマートシティ化にも寄与。
		H-U Tokyo Lab. (日立東大ラボ)	国交省のプラトーのデータを使い、平面での表現に加え、3Dプリンターで制作した透明な模型で街並みを再現。人流などの課題も把握しやすく、都市開発などでの活用を想定。

◎Japanパビリオンにチェックイン (リーダー読み取り) した人の国別内訳 (N:1,082)

スペイン	306	スウェーデン	22	ラトビア	6	コロンビア	2
フランス	45	ルーマニア	18	スロバニア	5	キプロス	2
ドイツ	43	アルゼンチン	17	リトアニア	5	エジプト	2
韓国	41	イスラエル	16	シンガポール	5	エルサルバドル	2
オランダ	40	インド	12	ルクセンブルク	4	アイルランド	2
イタリア	39	モロッコ	10	タイ	4	モルドバ	2
ブラジル	31	台湾	10	ウルグアイ	4	モンゴル	2
フィンランド	29	オーストラリア	9	オーストリア	3	セルビア	2
英国	27	カナダ	9	ボスニアヘルツェゴビナ	3	アンドラ	1
中国	26	ハンガリー	9	チリ	3	ボリビア	1
ベルギー	24	メキシコ	9	クロアチア	3	エクアドル	1
チェコ	24	フィリピン	9	エストニア	3	ガーナ	1
サウジアラビア	24	ウクライナ	9	モンテネグロ	3	グアテマラ	1
ポルトガル	23	ブルガリア	7	ペルー	3	グアドループ 島	1
米国	23	ギリシャ	7	南アフリカ	3	アイスランド	1
ポーランド	22	マレーシア	7	スイス	3	イラン	1
トルコ	22	ノルウェー	7	アルメニア	2	他、7か国	7

先進スマートシティリーダーが同イベントへ高い評価



“
Being at the SCEWC allows us to have a voice in cities regarding investment, sustainability and digitalization, and to create the port of the future.

EMMA COBOS
Director of Innovation & Business Strategy

 **Port de Barcelona**



“
The debate taking place in Barcelona during the Smart City Expo World Congress is the center of what happens in Europe and worldwide. So, it's a major event we're really keen to support.

ROBERT COMPTON
Deputy Director, Energy, Building & Environmental Technologies

 **GTAI** GERMANY
TRADE & INVEST

SCEWC:より良い都市づくりに向けて,すべての人により良い生活を
実現することによって貢献する世界最大の都市イノベーション・イベント

LIVE

THE EVENT FOR
BETTER CITIES

5 - 7 NOV 2024 | BARCELONA

BETTER

SMART CITY EXPO WORLD CONGRESS IS THE WORLD'S
BIGGEST AND MOST INFLUENTIAL EVENT ON URBAN
INNOVATION.

GET YOUR PASS →

We help cities and territories become better places to live in by bringing them together and approaching
the latest market-ready urban solutions

<https://www.smartcityexpo.com/>

SCEWC:より良い都市づくりに向けて,すべての人により良い生活を 提供することに貢献する世界最大の都市イノベーション・イベント

SCEWCでは、毎年、産業界・政界リーダー、研究者、起業家など世界中の都市イノベーション・エコシステムのリーダーが集まり、モビリティ、住宅、接続性、平等、セキュリティなど、新しい都市と社会のモデルで焦点があたる下記のような疑問への解を深く掘り下げます。

☑AI は未来の都市計画者となるのか？ ☑現在のハイパーコネクテッドな状況で都市を住みやすくするものは何か？
☑都市を効果的に脱炭素化するにはどこから始めるべきか？ ☑ゼロエミッションで人間中心のモビリティを実現するには？
☑より持続可能な建物のためのグリーンテクノロジーは？

私たちは毎年、地球全体のエコシステム間の強力なつながりを促進しています。結果、私たちの原動力である「すべての人により良い生活を提供する」という使命を達成し、都市生活の重要な要素に取り組み、SCEWC は変革の推進に大きく貢献しています。

SCEWC2025は、参加者がビジョンを現実に変えることを可能にします。実証済みの都市実装を紹介し、議論することで、改善への意欲を刺激することを目指しています。私たちは生活様式を根本的に見直し、テクノロジー、イノベーション、コラボレーションを、より良く働き、より効率的に動き、機会を生み出し、地球と互いとのより良い関係を築くための原動力にする必要があります。私たちを突き動かす使命である「すべての人にとってより良い生活を実現する」を達成するために不可欠であると固く信じ、今年で15回目を迎えます。

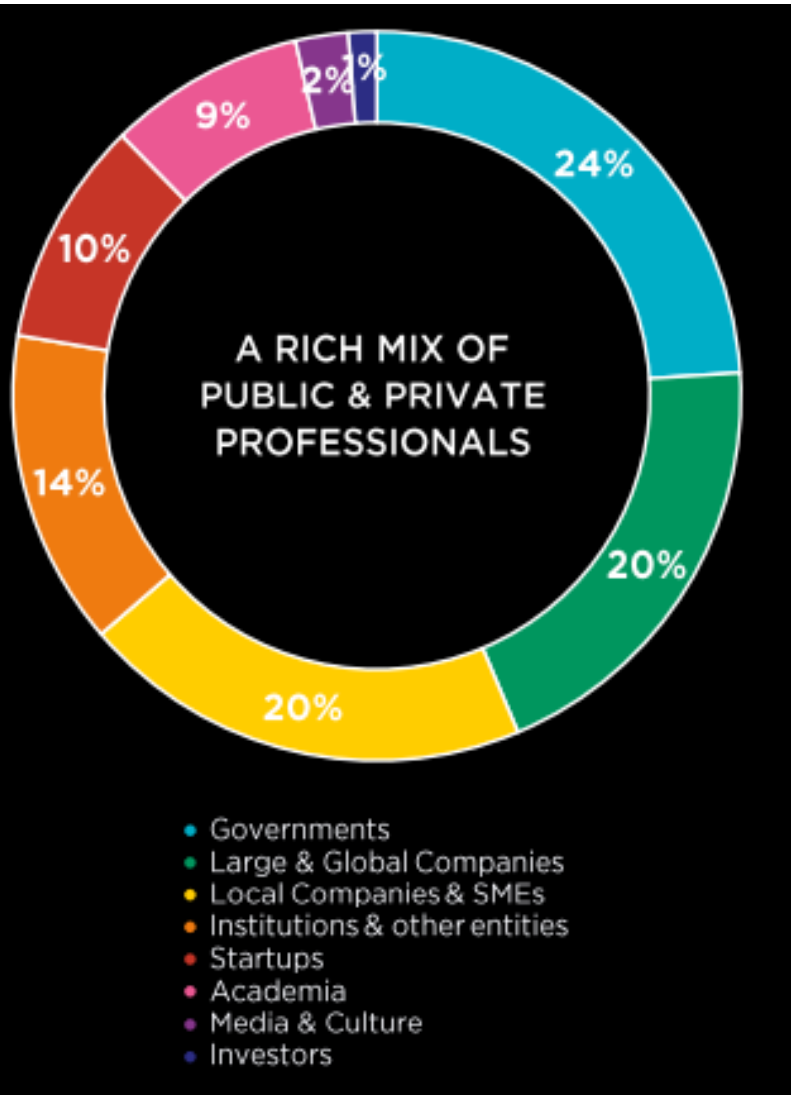
都市イノベーションのグローバルハブとしてのSCEWCの役割を強化する 3 つの同時開催イベント (**Tomorrow.Mobility**、**Tomorrow.Building**、**Tomorrow.Blue Economy**) との連携にご注目ください。

<https://www.smartcityexpo.com/>

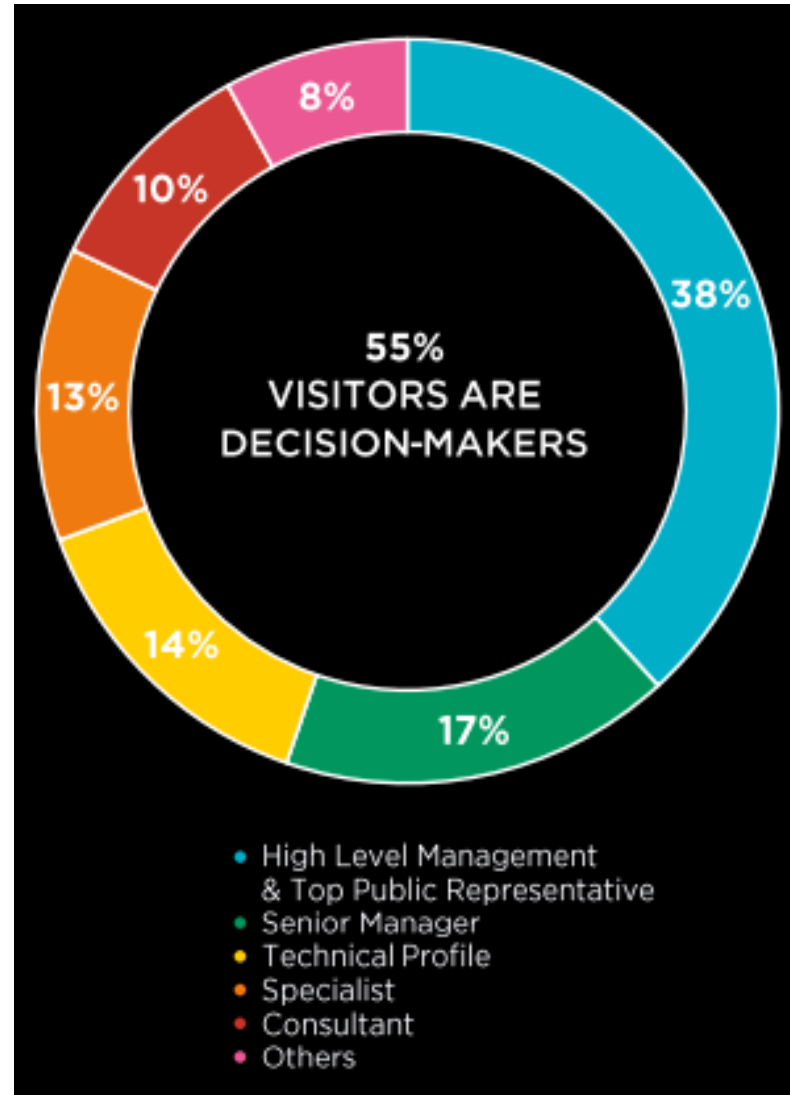
来場者プロフィール（2024年レポートより）

出典：Fira HP

属性



役職・立場



◎参加者プロフィール（属性）

政府：24%
地方企業・中小企業：20%、
大企業・グローバル企業：20%
研究機関：14%
スタートアップ：10%
アカデミア：9%、
政府関係組織：4%
メディア：2%

◎参加者プロフィール（役職・立場）

執行役以上・首長・公共機関幹部：38%
、専門家：17%
上席マネージャー：14%
専門技術者：13%、
コンサルタント：10%
その他：8%

ご参考 『Japanパビリオン』2025出展の狙い (Ver 1.0)

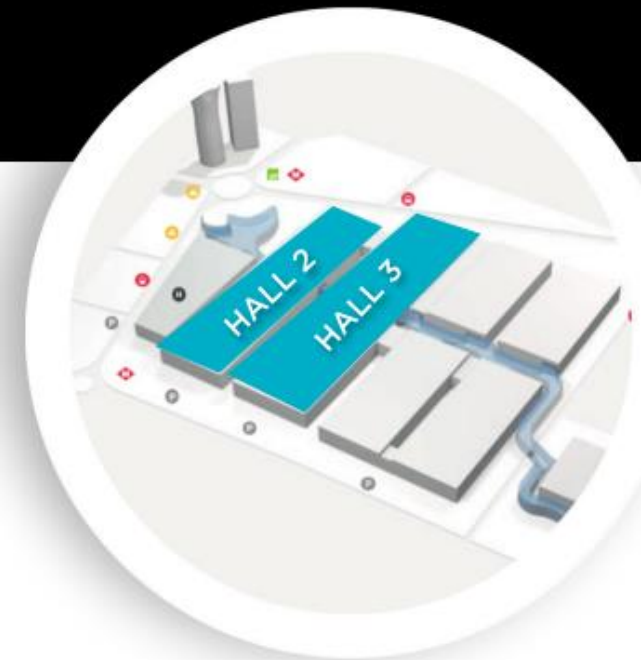
- ①都市レジリエンスと連動した共助・共創型スマートシティ・ビジネスモデルを世界と共有：**地域のWell-Beingを目指す日本のスマートシティ、地域モビリティ、地域脱炭素化、循環経済と連動した政策・取り組み・先進事例を紹介**
- ②バルセロナ市をはじめ参加都市とのダイアログの場を設定し、**都市間連携を通じたビジネスモデルの知見共有（データ連携基盤、オープンデータ利活用、地域モビリティ、地域脱炭素化とスマートシティ政策の連携など）、関連するスタートアップや都市開発デベロッパー同士のビジネスマッチングを推進**
- ③Japanパビリオン出展代表者を主催者レセプションにご招待。世界のスマートシティ・リーダー、Japanパビリオン・視察ツアーに参加する日本政府、自治体、企業とのネットワーキングの機会を提供
- ④パビリオン内ステージにて、SCI-Japanの提携団体・会員とのトークセッションやパネルディスカッションを企画
- ⑤主催者Fira de Barcelonaと戦略的パートナーシップを締結したSCI-Japanは、主催者のメディア“Tomorrow City”
<https://tomorrow.city/> を通じて日本の先進的なスマートシティの取り組みを世界に発信

キーメッセージ(案)：

- 1) Establishing **Open-Data** driven Global Business Model
- 2) Creating **Global Start Up Ecosystem** Network
- 3) Driving Well-being Smart City for Sustainable, **Zero Emission Society and Urban Resilience**
- 4) Promoting **New Mobility Services** to solve regional challenges and revitalizing regional economies
- 5) Promoting Liveable Well-being City Indicators for “**City to City**” Collaboration

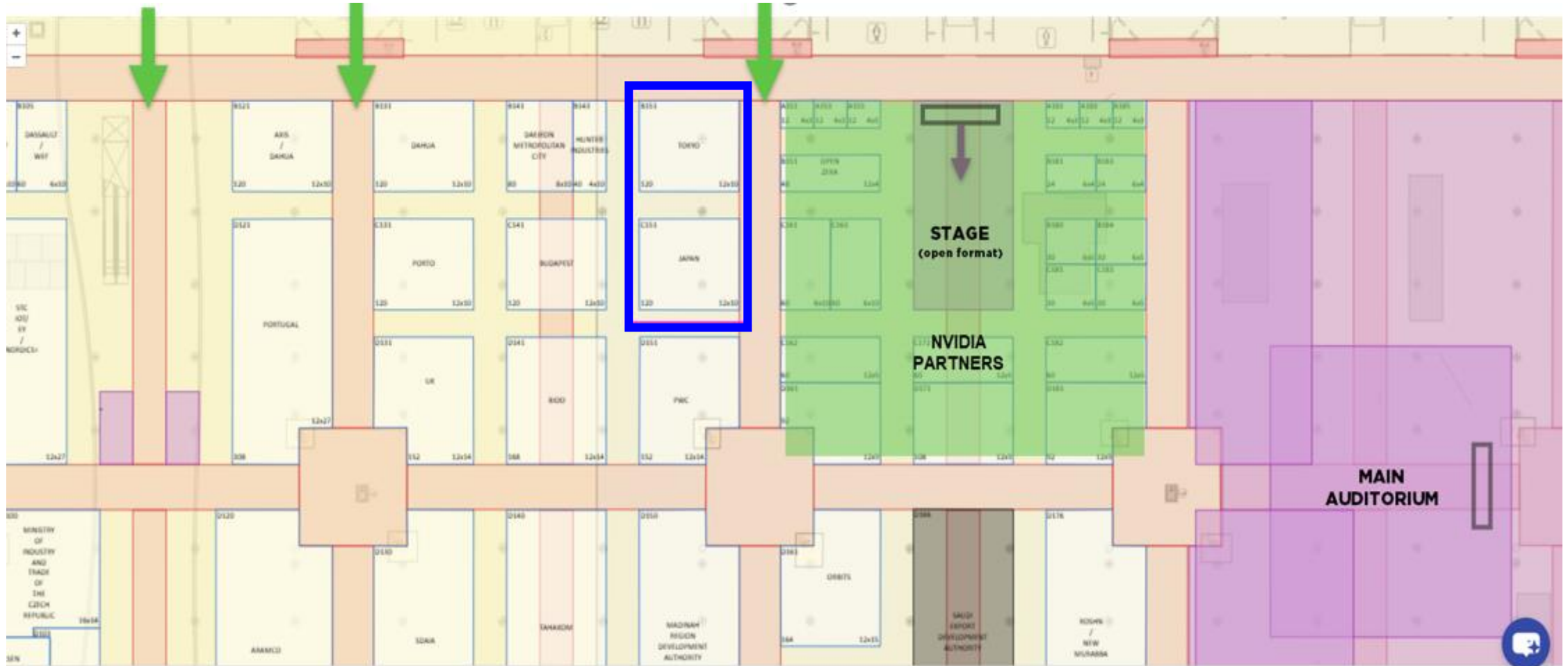
- (注) 1) Japanパビリオン出展の対象は、基本スマートシティ・インスティテュートの会員に限られます。
尚、スタートアップ企業（会費無料）は、SCI-Japan正会員企業、あるいは賛助会員の推薦があれば理事会をの承認をもって入会可能です。この機会に入会をご検討いただけますと幸いです。
詳しくはこちらから：<https://www.sci-japan.or.jp/>
- 2) Tomorrow Mobility展はSCI-Japan非会員でも出展可能です

EVENT MAP 2025

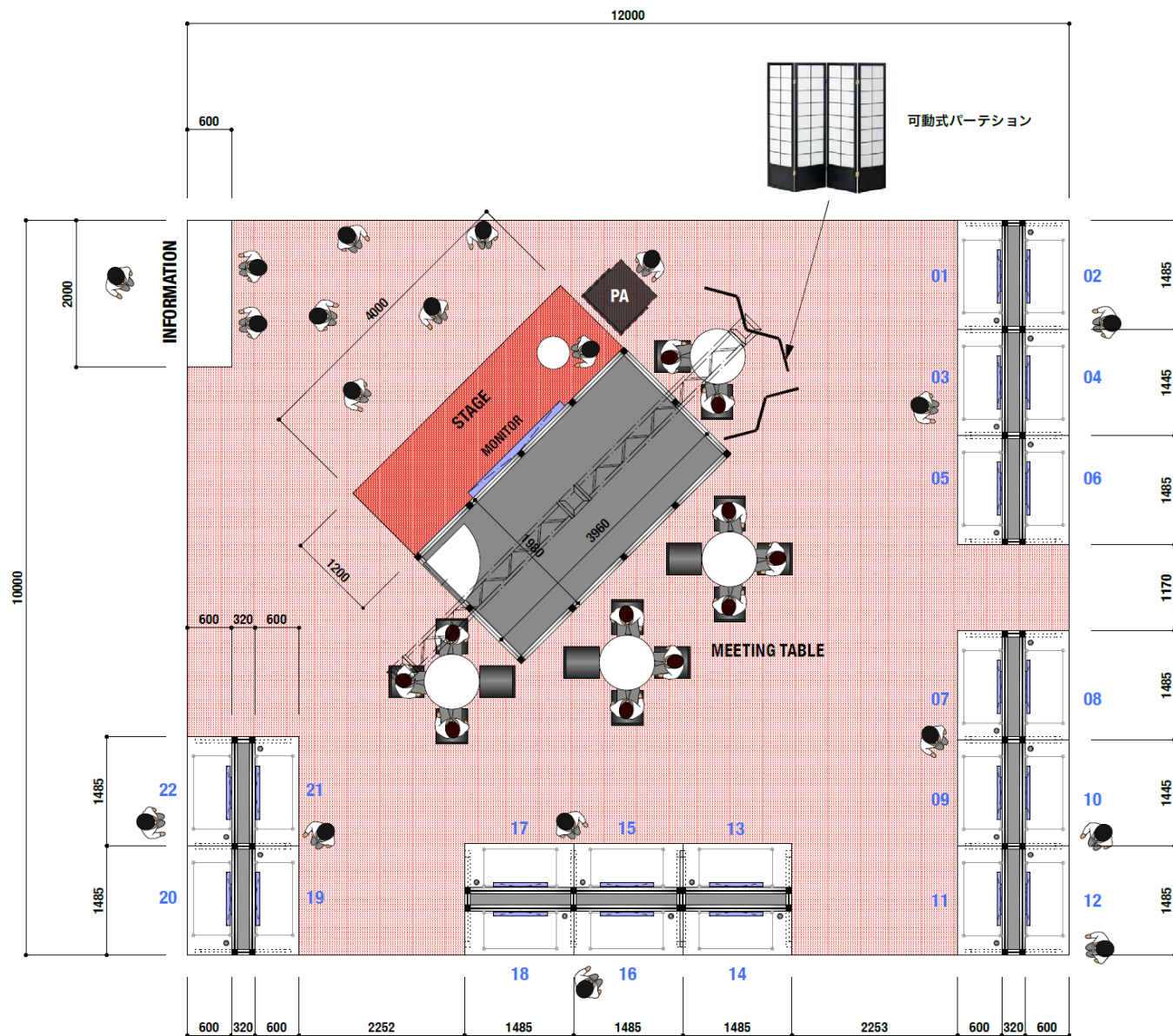


Japanパビリオンの位置
昨年につき、CONGRESS
(国際会議) 会場があるHall 3
の好位置を主催者に確約いた
だきました。

Japanパビリオンは、NVIDIA PARTNERSパビリオンに隣接



Japanパビリオン レイアウトイメージ (120sqm:変更になる場合がございます。)



Japanパビリオンのイメージ及び基本パッケージプラン



基本1コマパッケージプラン：5月末(第一次申込締切)まで140万円(税別)、6月以降150万円(税別)

1. Japanパビリオン内に設置されるイベントスペースでのプレゼン機会提供(期間中2回、1回15分)
2. 展示ブース(1.445m(W) x 0.6m(D) x 3m(H))※予定サイズ：ターンキーブース装飾・ディスプレイ込み) x 1基
3. ブース訪問者デジタル情報リーダー機材(1機)ご提供
4. 各国出展・視察研修団へ提供、参加者リスト(日英)掲載。
5. Japanパビリオンガイドブック(A4版：英語)への出展内容紹介1/3頁及びロゴ掲載
6. Japanパビリオン内にて初日に開催Japan Night参加 3名
7. 出展・視察研修団ネットワーキング・レセプション(最終日スペイン料理ディナー)：2名
8. Exhibitor Pass：2枚
9. CONGRESS Pass：1枚(€1,250、約200,000円 ※3月10日現在€1=160円換算)
10. 視察研修レポートのご提供。

※プログラム内容は変わることがございます。

受付中：6月以降 小間数特典早見表

※変更の可能性がございます。有料分金額（機材、ディナー、パス等）は別途ご案内いたします。

小間数	6月 1小間	6月 2小間	6月 3小間	6月 4小間	備考(パス金額は2024年度)
税抜(円)	1,500,000	3,000,000	4,500,000	6,000,000	7月以降は1小間150万円(税別)になります。
消費税等	150,000	300,000	450,000	600,000	
税込金額(円)	1,650,000	3,300,000	4,950,000	6,600,000	
ブース	1基	2基	3基	4基	
会期中プレゼン 15分	2回	3回	3回	3回	3回の場合は、1日1回です。
リーダー機材	1機	1機	1機	1機	追加は有料で承ります。
メンバーリスト	一式	一式	一式	一式	海外出展者、訪問先展開用
ガイドブック出展内容紹介	1/3頁	1/3頁×2本	1/3頁×3本 あるいは1ページ	1ページ	
ロゴ掲載	○	○	○	○	
Japan Night	3名	6名	9名	10名	初日夕方、パビリオンで開催予定
最終日ディナー	2名	4名	6名	8名	追加は有料で承ります。2024年24,000円
Exhibitor Pass	2名	4枚	6枚	8枚	30分前入館可。会場内イベント全て参加可能。追加は有料で承ります。
コンgresパス	1名	2枚	3枚	4枚	会場内イベント、全て参加可能。追加は有料で承ります。
視察研修同行	1名	2名	3名	4名	
視察研修レポート	一式	一式	一式	一式	

パスのご説明

※変更の可能性がございます。

※追加購入の場合、別途取り扱い手数料をいただきます。

パスの種類	予想金額	入場時間	見学箇所
Exhibitor Pass	非売品（追加有料予定）	30分前可能	kongress (特別講演)含む全箇所
kongressパス	€ 1,250	指定開場時間	kongress (特別講演)含む全箇所
ビジターパス	€ 100	指定開場時間	通常展示の見学のみ

受付終了：5月末迄 小間数特典早見表

5月19日現在

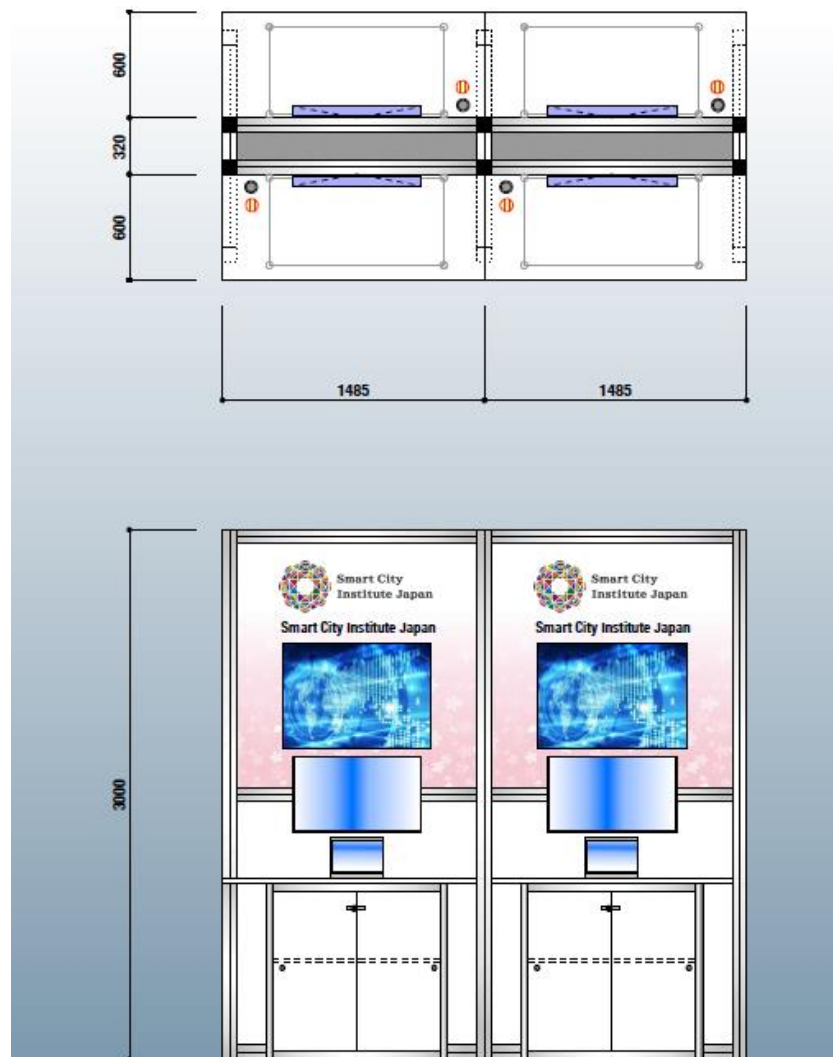
※変更の可能性がございます。有料分金額（機材、ディナー、パス等）は別途ご案内いたします。

小間数	5月 1小間	5月 2小間	5月 3小間	5月 4小間	備考(パス金額は2024年度)
税抜(円)	1,400,000	2,800,000	4,200,000	5,600,000	7月以降は1小間150万円(税別)になります。
消費税等	140,000	280,000	420,000	560,000	
税込金額(円)	1,540,000	3,080,000	4,620,000	6,160,000	
ブース	1基	2基	3基	4基	
会期中プレゼン 15分	2回	3回	3回	3回	3回の場合は、1日1回です。
リーダー機材	1機	1機	1機	1機	追加は有料で承ります。
メンバーリスト	一式	一式	一式	一式	海外出展者、訪問先展開用
ガイドブック出展内容紹介	1/3頁	1/3頁×2本	1/3頁×3本 あるいは1ページ	1ページ	
ロゴ掲載	○	○	○	○	
Japan Night	3名	6名	9名	10名	初日夕方、パビリオンで開催予定
最終日ディナー	2名	4名	6名	8名	追加は有料で承ります。2024年24,000円
Exhibitor Pass	2枚	4枚	6枚	8枚	30分前入館可。会場内イベント全て参加可能。追加は有料で承ります。
コンgresパス	1枚	2枚	3枚	4枚	会場内イベント、全て参加可能。追加は有料で承ります。
視察研修同行	1名	2名	3名	4名	
視察研修レポート	一式	一式	一式	一式	

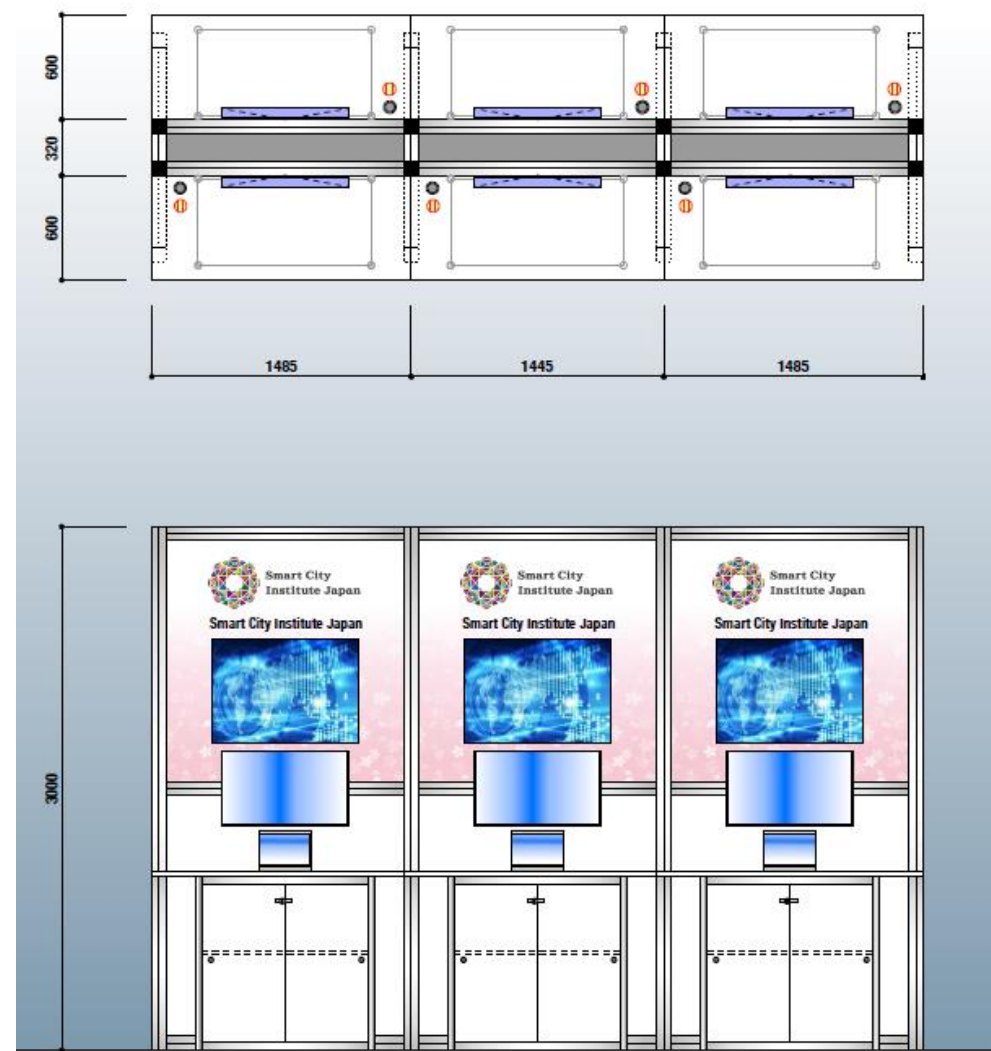
出展小間イメージ

*仕様は今後変更となる場合がございます。
*別途デザイン変更を希望する場合はお早めにご連絡ください。

【2コマの島】



【3コマの島】

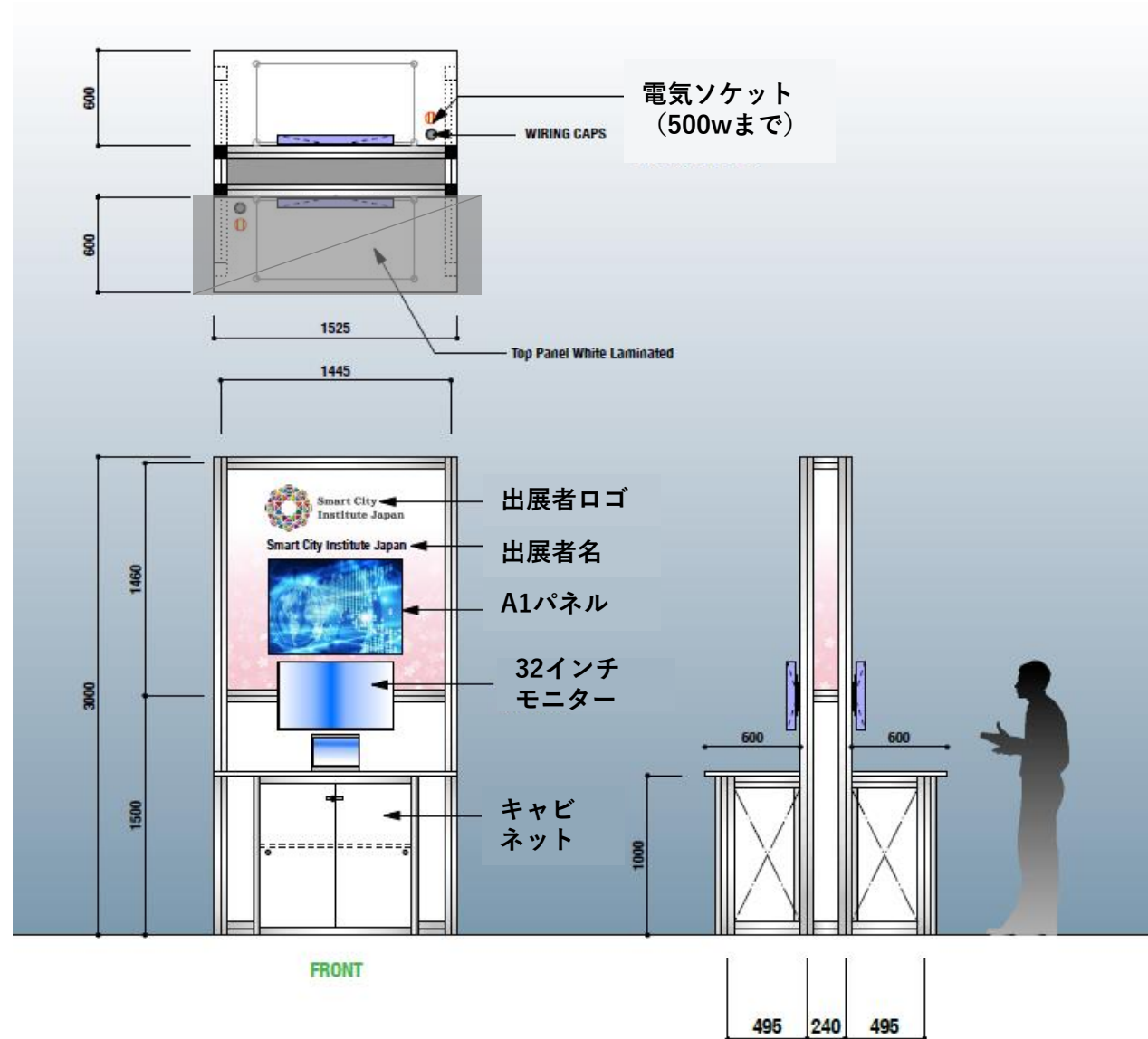


展示ブースの仕様イメージ

*仕様は今後変更となる場合がございます。
*別途デザイン変更を希望する場合はお早めにご連絡ください。

【1コマのスペック】

*片面分が1コマとなります。



Japanパビリオン・ガイドブックイメージ

(ご参考) 昨年のガイドブックの一部抜粋

https://www.sci-japan.or.jp/vc-files/pdf/SCEWC2024_Japan_Pavilion_Guidebook.pdf

 Japan. Digital Garden City Nation.

City-to-City Collaboration for Well-Being and a Sustainable Society

SMARTCITY
EXPO WORLD CONGRESS
5 - 7 NOVEMBER 2024
BARCELONA



Organized by
 Smart City Institute Japan
5th Anniversary

Supported by
 日本商工会議所  日経経済委員会



Tokyo Metropolitan Government

"Smart Tokyo", a City of Higher Well-being

We will leverage advanced technology to enhance the quality of life (QOL) for Tokyo residents in all aspects. By using the power of digital technology to support those in need, we aim to create the world's smartest and most inclusive city.



ABOUT TOKYO PAVILION

● Smart City Areas

[Leading Area Otemachi, Marunouchi and Yurakucho (OMY) District]

We aim to improve the international competitiveness of Tokyo and Japan by promoting a state-of-the-art smart city in the heart of the city.

[Smart City Takeshiba - Tokyo Bay-]

We are taking on the challenge of creating a smart city in Takeshiba area, to address issues such as disaster prevention and improving area connectivity.

[Shimizu Corporation's Smart City Projects]

1. City Development Initiatives to Attract Various People e.g. XR, Smart Mobilities and Owned Channels
2. Phase-free Smart Hospital Concept Powered by Data Platform

[Upcoming smart city project: TAKANAWA GATEWAY CITY]

New TOD smart city "TAKANAWA GATEWAY CITY", lead by JR-East, is scheduled to open in March 2025. It will be the experimental site for the future covering 845,000㎡ at the center of Tokyo.

[Ota City (HANEDA INNOVATION CITY)]

HANEDA INNOVATION CITY is developed through a public-private partnership between Ota City and Haneda Mirai Kaihatsu Co., Ltd.

We utilize this place as a test bed for promoting smart city in Ota city.

● Infrastructure

[Tokyo Waterworks & Tokyo Sewerage]

Introduction of Technology and International Cooperation in Tokyo Waterworks and Tokyo Sewerage.

● Environment

[ZERO EMISSION Bureau of Environment Tokyo Metropolitan Government]

Under the campaign "TIME TO ACT", the Tokyo Metropolitan Government has launched a climate action movement that calls for effective global action and collaboration among cities worldwide to advance decarbonization efforts.

● Tourism promotion

[Tokyo Tokyo]

We will provide you with charms and information on sightseeing in Tokyo, where modernity and tradition.

● Smart Solution

[Tokyo Bay eSG Project-Office of the Governor for Policy Planning]

Exhibition and presentation of cutting-edge technologies by Tokyo Metropolitan Government and five Tokyo Bay eSG partners.

[SHIMIZU CORPORATION / HOKKAIDO UNIVERSITY / GOREN DAC Coal]

Our "DAC (Direct Air Capture) coal" contributes to mitigating global warming by promoting the absorption and fixation of atmospheric CO2 in concrete.

[Ohsilo PBADAO Co., Ltd.]

Developing Othello, an infrastructure platform that provides a simple and safe web3 experience, and services in the environment and tourism fields.

[swille BODY - SIRIUS CO., LTD.]

SIRIUS addresses caregiving challenges from aging populations, a common issue in developed countries. Our solution enables the elderly and physically disabled to shower while staying in bed.

[A Brain-Delighting Lifestyle powered by BHQ]

BHQ is an MRI-based brain health index of international standards. We use webcams and smart glasses instead of MRI to predict BHQ and support a brain-delighting lifestyle.

[Beyond "Smart" - Gaming Digital Twin for Urban Development / SpaceData Inc.]

A pioneering space startup developing digital twins of Earth and space, as well as software for space robotics and stations, integrating AI and automation.

[Be Smart Tokyo]

By collaborating with startups, we create new services to enhance the QOL (quality of life) of residents, workers, and all kinds of people in Tokyo.

● Global Event in Tokyo

[Sushi Tech Tokyo 2025 on MAY 8-10]

Tokyo Metropolitan Government will host the Asia's largest startup event "Sushi Tech Tokyo 2025" in May 8 - 10.

Under the concept of creating a sustainable city with high technology, the Tokyo Metropolitan Government has been promoting "Sustainable High City Tech Tokyo," or "Sushi Tech Tokyo" for short, to convey the challenge of solving urban issues and the diverse attractiveness of the capital city.



Tokyo Metropolitan Government

2-8-1 Nishishinjuku, Shinjuku-ku, Tokyo, Japan
[URL] <https://www.metro.tokyo.lg.jp/english/index.html>



JETRO KYOTO



Kyoto-Osaka-Kobe Startup Ecosystem

The three cities Kyoto, Osaka, Kobe with JETRO are working together to create a new ecosystem for Kansai startups aiming to the global market by doing mashup each cutting-edge technology and originality based on a long history. "Kansai Startup Mashups" is the brand message that communicates this initiative to the world. We aim to promote the presence of Kansai startups to domestic and international investors and create new synergy in startups through the exchange of cutting-edge technology and global

wisdom in Kansai, a region rich in long-lived companies.

Kansai Startup Mashups

JETRO Kyoto

RM308, 78 Kankoboku-cho, Muromachi Higashi-ku, Shijo-Dori, Shimogyo, Kyoto 600-8009, Japan
[URL] <https://www.jetro.go.jp/en/>
<https://www.startekansai.com/ke/hanashin/kansaistartupmashups/en/>
[Email] KYOTO@jetro.go.jp

KYOTO STARTUP ECOSYSTEM

Innovation and Tradition

Kyoto has a range of industries that incorporate research and technology by universities, companies, and institutions. There is a concentration of deep tech startups collaborating with academics, particularly in decarbonization, bio/life sciences, and food tech. Kyoto is also known as a city with many universities and a large student population. Kyoto's culture and environment, which has fostered over 1,000 years, are uniquely attractive ecosystems that inspire entrepreneur's creativity.



Startup Promotion Kyoto Wisdom Industry Creation Center Startup

[URL] <https://kyotostartup.jp/en/> [Email] startup@ciemori.jp



The world's first-ever stress visualization system

NeuralPort Inc. is a Japanese sports brain tech company. The CEO, Shimafuji, started the startup after conducting research in eye tracking and neuroscience. We have developed an eye tracking VR stress check system. It quantifies stress in 3 minutes using a proprietary algorithm. And for athletes, the system also includes vision training to measure dynamic and deep vision. In the future, we plan to develop new VR contents that use neurofeedback methods to guide the ZONE state (SMR waves).

The eyes don't lie!



NeuralPort Inc.

1-8-2F, Iwazono, Ashiya, Hyogo 659-0093, Japan
[URL] <https://neuralport.studio.site> [Email] anna.shimafuji@neuralport.jp

Tomorrow Mobility展,Tomorrow Building 展ご出展の場合： パッケージブースのご紹介

Premium stands from 16 to 72 sqm

Material: ALUVISION アルミ素材のシステムディスプレイ

Aluvision stand MOD 1 - 16 to 50 sqm



COD 502135 16 to 24 sqm SERVIFIRA
COD 502151 25 to 50 sqm SERVIFIRA

180 €/sqm

Aluvision stand MOD 2 - 16 to 50 sqm
Includes graphics



COD 500316 16 to 24 sqm SERVIFIRA
COD 502152 25 to 50 sqm SERVIFIRA

210 €/sqm

Aluvision stand MOD 3 - 24 to 72 sqm
Includes graphics, tower and storage



COD 500317 24 to 50 sqm SERVIFIRA
COD 502153 51 to 72 sqm SERVIFIRA

230€/sqm

こちらは、独自のご出展となります。
パッケージブースのお申込みをSCI-Japan事務局にて
代行しますが、お申し込み以降のブース設営の準備、
各種運営サポートについては別途ご発注が必要となり
ます。日本パビリオンの運営・施工会社のJTBコミュ
ニケーションデザインをご紹介します。

Premium stands from 36 to 60 sqm

Materials: 100% SUSTAINABLE

サステナブル素材対応ブース

Certified Wood stand and
sustainable paint. ECO sign.
Available from 36 to 60 sqm



COD 500054 SERVIFIRA

290 €/sqm

100% Cardboard Stand.
ECO sign. Option to purchase.
Available from 36 to 60 sqm



COD 500053 SERVIFIRA

270 €/sqm

Premium stands from 20 to 60 sqm

Material: FIBER BOARD + PINEWOOD

繊維素材 x 松板のシステムディスプレイ

Wood stand 20 sqm
Includes furniture



250 €/sqm

Wood stand 30 sqm
Includes furniture



250 €/sqm

Wood stand 60 sqm
Includes furniture and graphics



250€/sqm

SCEWC視察研修プログラムの募集要項

レート：5月28日現在

- 期 間：2025年11月4日(火)～11月6日（木）【現地集合・現地解散 3日間】
- 訪問都市：スペイン王国カタルーニャ州バルセロナ市
- 利用言語：英語
- 募集定員：100名
- 研修代金：正会員特別料金 250,000円（別途、消費税等25,000円）
一般料金 300,000円（別途、消費税等30,000円）

<代金に含まれる費用>

- Smart City Expo World Congressチケット（Congress Pass） €1,250 約206,250円 €1=165円換算
- 現地オリエンテーション、Fira de Barcelona主催イベント参加費、Japan Night・レセプション参加費等（詳細は次ページの通り）
- **航空券および現地での移動費、ホテル代は料金には含まれておりません。**
- **ご希望の方には、JTBのパッケージプラン（添乗員付き）を紹介します。**

■ 正会員会員特典の利用について

SCI-Japan／正会員Aの皆さまは、会員無料特典（※）を行使することができます。

（※）正会員Aには、每期、年間1名様無料招待枠（25万円相当）が付与されます。

過年度の未使用枠があれば、それも利用可能です。

なお、無料特典は、本プログラム、RMITエグゼクティブ研修、OASIS研修、C-R MAP研修（税抜12.5万円／1名、2名無料ご招待）のいずれかにご利用いただくことができます。詳しくは、SCI-Japan事務局までお問合せください。

- 申込期限：2025年8月28日（木）予定 ※ただし、定員に達し次第、締め切りますので、お早めにお申込みください。

視察研修スケジュール（予定）

日 程	主なスケジュール（予定*）
11月 4日（火）	9:00～17:30 Smart City Expo World Congress視察 ・先進スマートシティ出展ブース訪問 ・Japanパビリオン内イベント参加 ・CONGRESS参加 など 17:00～19:00 Japan Night（Japanパビリオン内イベントスペースにて）
11月 5日（水）	9:00～17:00 Smart City Expo World Congress視察 ・外部スマートシティ関連機関視察、先進スマートシティ出展ブース訪問 ・Japanパビリオン内イベント ・CONGRESS参加 など
11月 6日（木）	9:00～17:00 Smart City Expo World Congress視察 ・外部スマートシティ関連機関視察、先進スマートシティ出展ブース訪問 ・Japanパビリオン内イベント ・CONGRESS参加 など 16:45～17:00 Japanパビリオン閉会式 18:00～20:00 ネットワーク・レセプション（市内会場）

* 時間は昨年実績をもとに仮置きしております。確定スケジュールにつきましては、改めてご案内します

お申し込み・問い合わせ先

Japanパビリオンへの出展、視察研修へのお申し込み・お問い合わせは以下までお願いします。

■ Japanパビリオン出展お申し込み

第1次募集締切：2025年5月30日(金)

第2次募集締切：2025年6月30日(月)

<https://forms.office.com/r/2V8Rd7yxDR>



■ 視察研修プログラムお申し込み

<https://forms.office.com/r/RDVYry704u>

■ お問い合わせ先：一般社団法人 スマートシティ・インスティテュート SCIJバルセロナ事務局

- 担当 北村、工藤、平山
- Tel 03-6733-3960 (平山)
- Email barscij@murc.jp
- 公式サイト <https://www.sci-japan.or.jp/>

Japanパビリオン出展・視察研修プログラム参加意義

- 海外の都市イノベーション・リーダー、スタートアップとのネットワーキング & ビジネスマッチング
- 海外のゼロカーボン・スマートシティの取り組み、デジタル技術の社会実装、運営手法を学ぶ
- 海外市場開拓、海外の共創パートナー発掘
- 開催地バルセロナで持続可能な街づくりに向け、デジタル技術が街に溶け込んでいることを実感
- 共創パートナーの発掘：政府、自治体、企業他、異なる業種の方から違った角度でスマートシティに対するとビジネスと考え方を知ることができる。新規事業に取り組む参加者が多く、企業を超えた仲間づくりにつながる

-----more values !

JTBツアー利用ホテル

2024年利用。場所、設備ともにご好評いただきました。
お申込みいただいてから、予約をします。

カタロニア アシャンプラ 1864

HOTEL CATALONIA EIXAMPLE 1864

住所: Calle Roger De Lluria 60, Barcelona, 08009, Spain

カタルーニャ広場付近にある立地抜群のホテル

このホテルは、不動産開発業者のジョゼップ セルダが 1863 年から 1864 年にかけて建設した歴史的建造物にあります。国指定文化財に指定され、完璧に保存されたファサードは 1,200 平方メートルの広さを誇り、15 世紀のイタリアの公爵の宮殿に似たベネチア風の絵画が飾られています。

ガウディ建築のひとつとして有名な「カサ・ミラ」が徒歩約10分の場所に位置しています。また、バルセロナで最も豪華なショッピング街のグラシア通りへは徒歩圏内です。機能的な客室、地元産の食材を丁寧に調理したオーガニックのカタロニア料理のレストラン Les Finestres de Llàtja、ガラス張りのプール、テラス等、快適にお過ごしいただけます。

地下鉄3、4号線パセオ・デ・グラシア駅へ約550m、プラット国際空港から約20km。

創業 1864年 総客室数 124室



画像提供©Catalonia Eixample 1864

【モデルプラン】概算見積

- ご旅行期間：2025年11月1日（土）～ 11月8日（土）5泊8日
- ご旅行先：バルセロナ（スペイン）
- ご参加人数：1名様
- 利用航空会社：トルコ航空（羽田発着イスタンブール乗り継ぎ）

作成日 2025/6/6

受注型企画旅行代金				
項目	内容	単価	数量	金額
航空券代（団体運賃） *エコノミークラス	11月01日（土） TK 59（羽田ーイスタンブール）	280,000	1 名	¥270,000
	11月02日（日） TK 1853（イスタンブールーバルセロナ）			
	11月07日（金） TK 1856（バルセロナーイスタンブール） / TK 198（イスタンブールー羽田）※8日着			
宿泊代	カタロニア アシャンブラ 1864 11月02日（日）IN～7日（金）OUT（5泊分）／1名1室利用／朝食付き	225,000	1 名	¥230,000
専用車（空港～ホテル間）	11月02日（日）バルセロナ空港～ホテル 空港送迎 11月07日（金）ホテル～バルセロナ空港 空港送迎	14,000	1 式	¥14,000
専用車（ホテル～会場間）	ホテル～会場 往路片道送迎×3日間想定	9,000	3 日	¥27,000
企画料金	上記旅行代金総額の10%	54,100	1 式	¥54,100
旅行代金 計（A）				¥595,100
旅行関連諸費用（10%）	内容	単価	数量	金額
	羽田空港施設使用料	2,950	1 名	¥2,950
	旅行関連諸費用(10%)合計			¥2,950
旅行関連諸費用(不課税)	内容	単価	数量	金額
	燃油サーチャージ・海外空港税 ※概算、発券後確定	95,000	1 式	¥95,000
	旅行関連諸費用(不課税)合計			¥95,000
旅行関連諸費用 課税 計（B）				¥2,950
旅行関連諸費用 不課税 計（C）				¥95,000
総合計（A+B+C）				¥693,050

※上記旅行代金の他、現地で宿泊税€5.5（1泊1名様あたり）のお支払いが必要です。

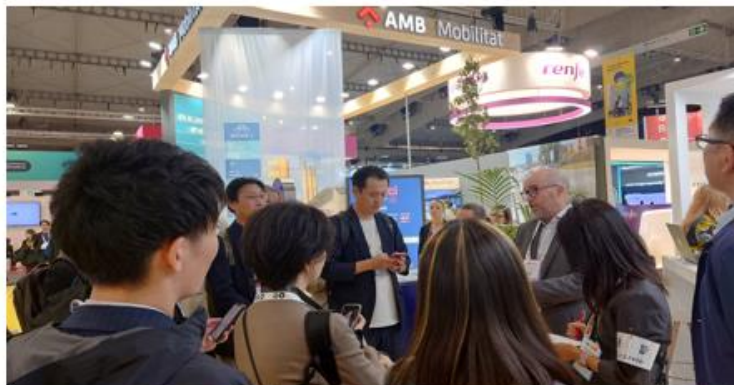
【モデルプラン】日程表

[illegible]

※注意：発着時間、交通機関等は変更になることがあります。

2024年の様子

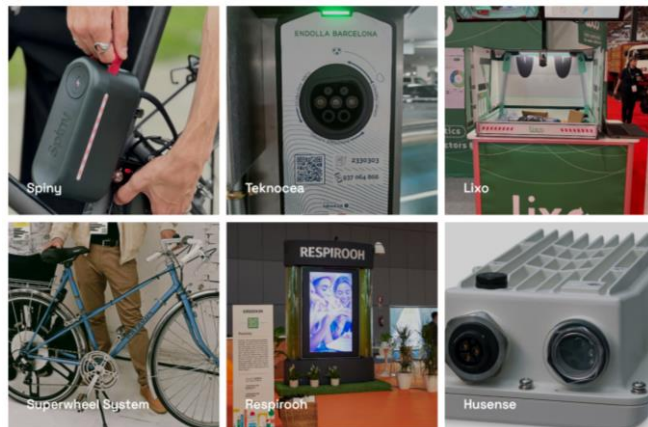
視察研修レポートQRコード



スタートアップとのマッチング : Innovation Playground

スタートアップ、投資家、政府、企業、大学、研究所などグローバルイノベーションエコシステムの主要プレイヤーをつなぐスペース。スタートアップによる技術・ソリューションの実装の加速をピッチトーク、展示、デモエリアで構成される。社会・都市課題を解決するインパクトスタートアップ100社が世界中から出展。出展社情報は[こちらから](https://www.smartcityexpo.com/innovation-playground/)

<https://www.smartcityexpo.com/innovation-playground/>



2024年日本から唯一の出展：マイクロベース株式会社 - [microbase \(microgeo.biz\)](https://microgeo.biz)
東京都の先端事業普及モデル創出事業 (King Salmon Project) 認定

(出展内容)

MiraiE.ai (ミラーエ)

効果的・効率的な空き家対策・老朽インフラ対策の実現に向けて、庁内（社内）データを用いて現在から将来までの住戸単位の空き家発生・再入居を予測するAIシステム。

* 詳細については、お問い合わせください。